

J-WIP 活動報告



2024年1月30日、ワシントンDCで働く女性を応援するJ-WIPによる第25回目のスピーカーイベントを開催致しました。講師はニューヨークを拠点に国際的に活動するアーティストの吉野美奈子さん。吉野さんは、パブリックアートを専門とし、古典～現代・東洋～西洋・具象～抽象、平面～立体～空間～都市に至る様々なテクニックと思想を融合した独自のスタイルで、作品と活動を通して、広く「愛と平和のビジョン」を届けています。中でもニューヨークのハドソン

川と、吉野さんの故郷でもある富山県の富山駅前に設置されている、“イザナギ・イザナミ(日本神話の夫婦神)“のモニュメント『Lovers』が代表作です。活動コンセプトである「ART FOR ALL—すべての人にアートを」をテーマにお話いただきました。

吉野さんがアートの勉強を目的にニューヨークに渡ったのは2001年、渡米直後に9.11同時多発テロに遭遇します。以後、テーマは一貫して「宇宙生命のつながり」で、愛と平和への祈りを込めて作品を発表し続けてこられました。2013年、ニューヨークの野外彫刻コンペティションで『Lovers』が優勝。一日18時間、脚立に乗って創り続けたご苦労は、想像を超えるものがあり、吉野さんの諦めないバイタリテイに誰もが息をのみました。その後、『Lovers』を生まれ故郷に作るために、巨匠ミケランジェロはじめ世界中の彫刻家が愛してやまない大理石の石切り場、イタリアのカッターラに単独で向かい、石探しから彫刻、完成品を富山港まで海上輸送したストーリーをユーモアたっぷりに熱く語っていただきました。

2015年より、日本中の中学・高校・大学などで講演活動を展開し、「夢への一歩を勇気を持って踏み出そう」と若者たちへメッセージを送り続けた結果、1万通を超える手紙が届いたそうです。

吉野さんの大切にしている3つの言葉、1 Be yourself(自分に正直に生きる)、2 Yes.(イエス精神:「できるかできないか?ではなく、やりたいかどうか?」にイエスと答えられたら、ピリオドを打って、言い訳無しで努力しまくる) 3 This moment (今を全力で生きる)、こんなぶれない軸を持つ吉野さんだからこそ、高い目標をがんがん達成し続けていくのでしょう。

今回、吉野さんには『Lovers』の物語をイメージした大吟醸スパークリング「Lovers XO」(唎酒師資格を取り、お味からボトルまで吉野さんが手がけたそうです!)を、お持ちいただきました。富山市で100年を



[ここに入力]

超える歴史を刻む酒蔵 富美菊酒造さんによるもので、ロンドンで毎年開催される世界最大の日本酒コンペにおいて、2年連続シルバーメダルを受賞された商品です。講演終了後のネットワーキングで、参加者で大変美味しくいただきました。



吉野さんの次の目標は東京都池袋駅前に『Lovers』を設置すること。日本とアメリカにたくさんファンがいるのも吉野さんが努力と根性で築いてきた賜物。世界中に『Lovers』のつながりが広がっていくことを楽しみに JWIP メンバーも応援し続けることを約束しました。



※J-WIP(Japanese Women in the Professions in Washington DC)

ワシントン地区で働く日本女性へのキャリア育成支援活動。2016年1月から、ワシントン日本商工会として支援。

[ここに入力]